

高速道路を安全にご利用いただくためのお願い

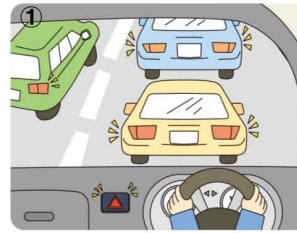
◆渋滞に遭遇したら

渋滞の中や後方では、**追突事故が発生しやすい状況**になります。渋滞に遭遇した場合は、次の点に注意して走行してください。

① 後続車両への合図を！

後続車両の運転者が前方の渋滞に気づいているとは限りません。

ハザードランプの点灯や、**ポンピングブレーキ**などで後続車両へ合図してください。



② 急ブレーキ・急な車線変更は厳禁！

渋滞末尾での**急ブレーキ**は、**後続車両に追突されるおそれがあり大変危険**です。

前後の車両との距離に注意し、緩やかに減速してください。

急な車線変更も追突・衝突事故の原因となりますのでやめてください。

また、渋滞により停止する場合も、前の車と十分な車間距離を取りましょう。

③ 路肩走行は厳禁！

緊急時の救急活動等の妨げとなりますので、**路肩の走行はやめてください**。

★事前の情報確認を！

走行中に道路情報板などで渋滞情報を見かけた際は、前方に注意してください。

出発前や休憩時の渋滞情報収集には、WEBサービスの**iHighway (アイハイウェイ) 中日本**もご利用ください。



高速道路を安全にご利用いただくためのお願い



◆ライダーの皆さまへ

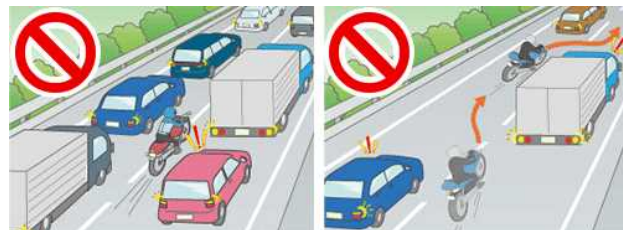
自動二輪車の**急ハンドル**や**急ブレーキ**は車両の転倒など重大事故に直結するおそれがあります。ライダーの皆さまには、**運転技術・車両性能を過信せず**、周囲の交通状況に十分注意して運転していただきますようお願いいたします。

疲労・集中力の回復のため、**SA・PAでこまめに休憩**をとりましょう。

特に、風雨が強い場合などには無理をせずにSA・PAに退避してください。

渋滞中の**すり抜け**や**路肩走行**、**車両の左側からの追い越し**など、

交通ルール・マナーを無視した危険行為はやめましょう。



◆シートベルト、チャイルドシートの着用を

高速道路上での事故では、**シートベルトを着用していない乗員が車外に放出**され、甚大なダメージを受けて命を失うケースがあります。

シートベルトはあなた自身やあなたの大切な人の命を守るための命綱です。

必ず全員全席シートベルトを着用しましょう。

6歳未満のお子さまには、体格と車に合ったチャイルドシートを使用しましょう。

知っていますか？ シートベルトの正しい使い方

- 1 腰ベルトは腹部にはなく腰骨にかかるように
- 2 肩ベルトは肩の中心位置になるように
- 3 ベルトはねじれないように
- 4 バックルは「カチッ」の音を確認



◆事故を防止するためのポイント

●わき見運転、ながらスマホは絶対禁止！

時速100kmで走行中の車両は、1秒間におよそ28m前に進みます。

考えごとや景色に気を取られての「**わき見運転**」や、運転しながら携帯電話やスマートフォンなどを操作する「**ながらスマホ**」は大変危険ですので、絶対にやめてください。

●前方で思わぬ事態が発生している“かもしれない”運転を！

高速道路上では、渋滞、事故、故障や落下物など、思わぬ事態が発生している場合があります。走行中は、**道路情報板やハイウェイラジオなどの情報をチェック**するとともに、前方で思わぬ事態が発生している“**かもしれない**”運転を心がけてください。

●無理をせず、ゆとりのある運転を！

走行中は、前方の異状に早めに気づき、落ち着いて回避できるよう、**十分な車間距離**をとって、**安全な速度**で運転してください。

●あおり運転は絶対禁止！

前方の車両に極端に接近するなどの「**あおり運転**」は絶対にやめてください。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアやパーキングエリア等、交通事故に遭わない場所に**避難**して、警察に**110番通報**をしてください。



(株)ポケモンとの共同実施による「ながらスマホ」防止ポスター